

The 2nd IEEE Tokyo Student Workshop

The 2nd IEEE Tokyo Student Workshop

実行委員会委員長

21世紀 COE プログラム東京工業大学

電気系5専攻博士フォーラム幹事

伊藤 浩之

The 2nd IEEE Tokyo Student Workshop

実行委員会委員長補佐

IEEE Tokyo Tech Student Branch Chair

司城 徹

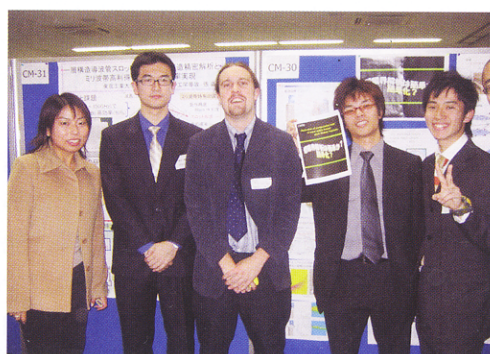
IEEE Tokyo Student Workshop は、「21世紀 COE プログラム東京工業大学電気系5専攻博士フォーラム」と「IEEE 東工大学生支部」という2つの学生組織が中心となり企画・運営している。ワークショップ発起のきっかけは余剰博士問題の原因でもある「博士は自分の研究しか出来ない、社会経験が乏しい」というイメージを払拭するための学生からの挑戦としてはじまった。二回目となる今回は東京工業大学大岡山キャンパスで2005年12月9日（金）に開催された。

主なイベントとして、ポスターコンテストを行っている。「将来自分の技術が何を生み出すか」というテーマのもと、研究と投資の観点から、研究成果だけではなく研究の将来性を競い合った。ワークショップでは、技術以外の能力、例えば、競争的資金の獲得能力や0から1を生み出す能力（分野の境界を埋めるテーマや新分野を発掘できる能力）などに着目した。特に、競争的資金の獲得能力は、アカデミックなポストに残るにしても、民間企業に就職するにしても、非常に重要な能力であると考えている。ワークショップの雰囲気として投資の観点を含め全面的に出していくことで、結果として学生自身が研究資金（奨学金）を獲得するための研究のアピール方法を学べればと考えている。本ワークショップが、ポスター発表によるコンテスト形式で行われる所以もこれによるものである。

競争的資金の獲得能力ということで、第二回は、賞金総額62万円、最優秀賞は海外渡航援助分の賞金を想定して20万円と大幅にアップした。賞金を含めた運営資金を工面するため、民間企業や様々な組織

に後援を求めた。IEEE 東京支部をはじめ、9社のベンチャー、コンサルタント、ベンチャーキャピタルなどの企業から後援していただけた。今後は、奨学金を競えるようなワークショップとしていきたいと考えている。

第二回は、本学を含め13大学、200人近くの参加者が集まった。電気系以外の多岐にわたる分野から遠くは北海道の室蘭工業大学からはるばる投稿して頂いたことを誠にうれしく思う。当日は熱気に包まれ、大盛況であった。



ワークショップ風景

参加大学：東京工業大学、電気通信大学、筑波大学、千葉大学、室蘭工業大学、日本大学、東北大学、東京農工大学、神奈川大学、慶応義塾大学、会津大学、豊橋工業大学、Shanghai University

今回、参加者の多くの方が、今回のポスター発表の難しさを述べていた。通常の学会とは違い、他分野の方が多く、専門性の高い内容が通じないという点であると思う。しかし、広い視野で自分の分野を見つめ直すには、今回のようなワークショップが非常に有意義だと思う。こういった経験は博士だけでなく、修士や学部の学生の就職活動などにおいても役に立ったかと思う。

また、今回よりベンチャー企業を実際に立ち上げられた創業者の方たちによるパネルセッションも行った。なぜ日本でベンチャーが流行らないかの質問に、大企業で終身雇用による安定を好む親の価値観によるものであるため、致し方ないと答えていたのが印象的であった。今後の日本の国際的な競争力の危惧を喚起するのに、非常にためになるセッションであったと思う。

パネルセッション

プログラム

- パネリストの紹介 (1人3～5分, 計20分)
- パネル討論～成功へのロードマップ～人生の転機～
- 起業から現在に至るまで (30分)
- この先の展望 (30分)
- 質疑応答 (10分)

パネリスト (五十音順)

- 飯塚哲哉 様
(ザインエレクトロニクス株式会社 社長)
- 新開 靖 様
(エイムネクスト株式会社 取締役)
- 高乗正行 様
(株式会社チップワンストップ 社長)
- 日野原邦夫 様
(株式会社沖ネットワークエルエスアイ 社長)

司会者

- 湯川正裕
(東京工業大学理工学研究科集積システム専攻 山田研究室)
- 来見田淳也
(東京工業大学総合理工学研究科電子機能システム専攻 小林研究室)



パネルセッションの様子

また、運営をする上で、ベンチャー企業の方々と打ち合わせをする機会があり、日頃の研生活では聞くことの出来ないベンチャー企業の方々の生の声を聞くことができ、非常に有意義な経験となった。このようなイベントを通じ、日本の博士の立場をすこしでも改善していければと思う。

最後に、本ワークショップをご後援頂いた IEEE 東京支部をはじめ、多くのベンチャー企業の方々、そして、ご指導、ご支援頂いた西原先生、池田先生、COE 拠点室の方々に深く感謝申し上げます。

受賞者

投票総数102票 (有効票数 92票)

○最優秀賞

藤井勝之
(千葉大学自然科学研究科 伊藤公一研究室)
分野：通信・ネットワーク工学
「人体を伝送路として利用したウェアラブルデバイスの開発」

○優秀賞

海野直之
(東京工業大学理工学研究科電子物理工学専攻)
分野：ソフトウェア
「アナログ回路の計算機自動設計」

○ビジネスプラン賞

張 祖光
(電気通信大学情報システム学研究科情報システム運用学専攻 木村研究室)
分野：知覚情報処理・知能ロボティクス
「屋外不整地を踏破できる多用途の犬型ロボットの研究開発」

○オリジナリティ賞

鄭 恵貞
(東京工業大学理工学研究科電子物理工学専攻 小田・水田研究室)
分野：電子デバイス・電子機器
「100年後の光デバイス」

○IEICE 修士・学部賞

柿島佑一

(東京工業大学理工学研究科集積システム専攻)

分野：通信・ネットワーク工学

「MIMO-OFDM 超高速無線伝送システムの構築」

○COE 留学生賞

Lam Chih Fung

(東京工業大学理工学研究科附属像情報工学研究施設 山口・小尾研究室)

分野：情報学基礎

「Resolution Improvement by Inter-crystal Scattering Correction in DOI PET Scanners」

●SMG ソフトウェア賞

田中健太

(東京工業大学社会理工学研究科人間行動システム専攻)

分野：感性情報学・ソフトコンピューティング

「認知科学, 音楽情報処理に基づく音楽聴取シミュレータの開発」

●JASVA ハードウェア賞

田中宏哉

(東京工業大学理工学研究科国際開発工学専攻 高田研究室)

分野：通信・ネットワーク工学

「可変キャパシタを用いた高周波信号合成型 適応アンテナ」

●Aimnext ビジネスプレゼンテーション賞

Miroslav Samardzija

(東京工業大学理工学研究科電気電子工学専攻 安藤・広川研究室)

分野：通信・ネットワーク工学

「Perfectly Uniform Excitation of an Oversized Rectangular Waveguide with Hard-surface Side-walls」

実行委員会

<委員長>

伊藤 浩之 (東京工業大学総合理工学研究科電子機能システム専攻 益研究室)

<副委員長>

三好 健文 (東京工業大学総合理工学研究科物理情報システム専攻 杉野研究室)

Luis Rodriguez (東京工業大学理工学研究科電気電子工学専攻 安藤・広川研究室)

<委員長補佐>

司城 徹 (東京工業大学理工学研究科電気電子工学専攻 安藤・広川研究室)

<幹事>

筆宝 大平 (東京工業大学理工学研究科電子物理工学専攻 小田・水田研究室)

<委員>

中澤麻梨江 (東京工業大学総合理工学研究科物理情報システム専攻 上羽・中村研究室)

長谷川 健 (東京工業大学総合理工学研究科物理情報システム専攻 中村研究室)

葛岡 成晃 (東京工業大学理工学研究科集積システム専攻 植松・松本研究室)

Chatree Busabathon

(東京工業大学社会理工学研究科人間行動システム専攻 西原研究室)

Clyde Chen (東京工業大学社会理工学研究科人間行動システム専攻 西原研究室)

白井 直機 (東京工業大学理工学研究科電気電子工学専攻 石井研究室)

湯川 正裕 (東京工業大学理工学研究科集積システム専攻 坂庭・山田研究室)

Chen Xi (東京工業大学社会理工学研究科人間行動システム専攻 西原研究室)

流田理一郎 (東京工業大学理工学研究科集積システム専攻 鈴木・府川研究室)

Bakhtiar Affendi (東京工業大学理工学研究科集積システム専攻 高橋研究室)

佐藤 正和 (横浜国立大学大学院工学府物理情報工学専攻 河野研究室)



授賞式の様子

柿島 佑一 (東京工業大学理工学研究科集積システム専攻 村田研究室)
 斎木 博和 (東京工業大学総合理工学研究科電子機能システム専攻 徳光研究室)
 来見田淳也 (東京工業大学総合理工学研究科電子機能システム専攻 小林研究室)

<顧問>

西原明法教授
 (東京工業大学大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻, IEEE 東工大学生支部 Counselor)
 池田佳和特任教授
 (東京工業大学大学院理工学研究科電気電子工学専攻, 博士フォーラム Managing Professor)

スポンサー一覧

<主催>

IEEE Tokyo Student Workshop 実行委員会

<共催>

IEEE 東京工業大学学生支部
 21世紀 COE プログラム東京工業大学電気系5専攻
 博士フォーラム
 IEEE 横浜国立大学学生支部
 IEICE 東京工業大学学生支部つばめ会

<後援>

IEEE 東京支部
 エスエムジー株式会社
 エイムネクスト株式会社
 株式会社イーツリーズ・ジャパン
 株式会社沖ネットワークエルエスアイ
 ザインエレクトロニクス株式会社
 半導体産業新聞
 株式会社チップワンストップ
 日興アントファクトリー株式会社
 株式会社インテリジェンス

<協賛>

21世紀 COE プログラム
 「フォトナノニクスデバイス集積工学」
 社団法人日本半導体ベンチャー協会
 EE Times Japan

学園祭報告

「工大祭2005 ～SMILE³～」を終えて

工大祭実行委員会 後藤 謙治

去る10月22, 23日の両日, 大岡山キャンパスで「工大祭2005」を開催いたしました。22日には天候が崩れる場面もありましたが, 23日は快晴となり, 例年を上回る来場者にも恵まれました。私たち工大祭実行委員会では「工大祭2005」のテーマに, 全ての人の笑顔で彩られ, 全ての人にとって最高の工大祭になるようにとの想いをこめて「SMILE³ (スマイル スマイル スマイルと読みます)」を掲げていましたが, テーマどおりの笑顔あふれる2日間となりました。

大岡山キャンパスを訪れた来場者の方々が最初に目にしたのは, 工大祭開催中をお知らせするとともに盛大に来場者を歓迎する正門のモニュメントだったと思います。正門のほかにも各所で来場者の方を楽しませる装飾, 活気あふれる模擬店街, そして屋内外で行われる様々な企画など学内はお祭りモードに包まれました。無料配布をしたパンフレットを片手に, キャンパス内を隅から隅まで歩き回ってくれる来場者の方が多く, 大岡山キャンパス全体で盛り上がりを見せました。



模擬店街の様子

スロープに設営された特設野外ステージでは今年もさまざまな企画が行われました。昼間は, バンドコンサートや工大祭実行委員会オリジナルの企画で盛り上がり, 夜にはインディーズで活躍中のてる